

## デジタル・インフォメーション・テクノロジー [3916・100 株] 6月18日 JASDAQ スタンダード市場上場

2015年5月27日(水)

更新: 16時36分

株式会社フィスコ

### ネットセキュリティ関連の小型案件

#### 投資スタンスと初値メド

ブックビルディング参加	——
初値投資	——
初値メド	——

市場の注目度	★★★
想定仮条件レンジ	1180円~1380円
予想PER	15.1倍(連)~17.7倍(連)
予想トレーディングレンジ 期間: 上場後1年を想定	1500円~3000円
予想PER	19.3倍(連)~38.5倍(連)

※★印は5段階評価

#### 日程

仮条件提示	5月28日
ブックビルディング期間	6月1日~6月5日
公開価格決定	6月8日
申込期間	6月10日~6月15日
払込日	6月17日
上場日	6月18日

#### 類似会社 3社

平均PER	46.5倍	→	3,622円
テックファーム<3625>	115.9倍(連)	→	9,027円
ユニタ<3800>	9.9倍(連)	→	771円
フォーカスシス<4662>	13.7倍	→	1,067円

(PERは5月27日ザラバ現在の会社側予想ベース)

業務系システム開発、組込み系システムの開発及び検証、システム運用サービス、自社開発ソフトウェア販売及びコンピュータ販売事業を展開する。自社商品ではウェブ改ざん検知・瞬間復旧ソリューション「WebARGUS:ウェブアルゴス」などをリリースしており、インターネット・セキュリティ関連として個人投資家の関心が向かう可能性もある。

同じSMBCフレント証券の主幹事案件だったリンクバル<6046>のパフォーマンス(公開価格比27.9%高)が意識される可能性もあるが、今回は小型案件として一定の初値買いを集めるだろう。

公開規模については7億円強となる見込み。創業家及び関連会社が発行済株式の50%強を保有しており、ベンチャーキャピタルの保有分も少ない。ただ、既存の少数株主の売り圧力がやや気になる点ではある。



## 銘柄紹介

# デジタル・インフォメーション・テクノロジー [3916・100 株] 6月18日 JASDAQ スタンダード市場上場

2015年5月27日(水)

更新: 16時36分

株式会社フィスコ



## 新規公開株レポート

業績推移 (百万円・%)						
決算期	売上高	伸び率	経常利益	伸び率	純利益	伸び率
2011/6	5,881	—	93	—	▲ 23	—
2012/6	5,911	0.5%	169	80.9%	45	—
2013/6	6,663	12.7%	236	39.6%	93	105.0%
2014/6	7,376	10.7%	270	14.5%	175	88.2%
2015/6 予	—	—	—	—	—	—

連結業績推移 (百万円・%)						
決算期	売上高	伸び率	経常利益	伸び率	純利益	伸び率
2013/6	7,391	—	266	—	109	—
2014/6	8,052	8.9%	339	27.3%	209	91.6%
2015/6 予	8,403	4.4%	393	15.9%	271	29.1%
2015/3 3Q	6,171	—	356	—	210	—
予想 EPS/配当		単独: -円 連結: 77.89 円(上場時発行済株式数で試算) / -円				

## 業績コメント

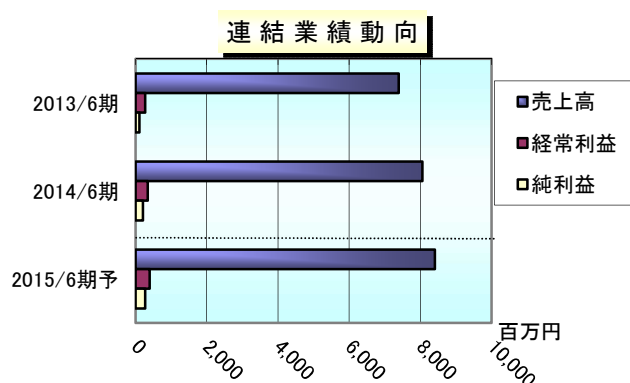
2015年6月期の業績は、売上高が前期比4.4%増の84.0億円、経常利益が同15.9%増の3.9億円と増収増益の見通しとなっている。

足元の情報サービス産業では、企業収益の回復を背景としたIT投資が徐々に進みつつあり、堅調に推移している。また、金融機関や官公庁関連での大型システム開発需要もあり、IT技術者の不足が業界全体の課題として認識されている。

同社グループは「5つの事業戦略」として(1)リノベーション、(2)イノベーション、(3)競合から協業へ、(4)開発からサービスへ、(5)人材調達・人材育成を掲げ、積極的に取り組んでいる。「リノベーション」では、現行のビジネスモデルを常に見直し、業務改革を進め、構造的安定化を図ることで成果を出しつつある。「イノベーション」では、新たな自社商品として、ウェブサイトの改ざんを瞬間検知・瞬間復旧するソリューション「WebARGUS: ウェブアルゴス」の展開を開始しており、日経

BP社主催の「ITpro EXPO AWARD2014」で優秀賞を受賞した。「人材調達・人材育成」では、IT技術者不足に対して「採って育てる」方針を掲げ、地方拠点での採用活動をより強化しつつ、スキル転換による技術者育成にも力を入れている。

通期計画に対する第3四半期末時点における進捗率は、売上高61.7億円で73.4%、経常利益3.5億円で90.6%となっている。



## 銘柄紹介

# デジタル・インフォメーション・テクノロジー [3916・100 株] 6月18日 JASDAQ スタンダード市場上場

2015年5月27日(水)  
更新: 16時36分  
株式会社フィスコ

基本概要	
所在地	東京都中央区八丁堀四丁目
代表者名(生年月日)	代表取締役社長 市川憲和(昭和15年1月2日生)
設立	平成14年1月4日
資本金	2億1200万円(平成27年5月15日現在)
従業員数	新規上場会社774人 連結会社836人 (平成27年4月30日現在)
発行済株式数(上場時)	3,479,455株(予定)
公開株式数	公募250,000株 売出230,000株 (オーバーアロットメントによる売出72,000株)
想定公開規模	6.5億円~7.6億円(OA含む)
事業内容	業務系システム開発、組込み系システムの開発及び検証、システム運用サービス、自社開発ソフトウェア販売及びコンピュータ販売事業

売上高構成比率 (2014/6期実績)		
品目	金額	比率
ソフトウェア開発事業	7,275 百万円	90.4 %
コンピュータ販売事業	776 百万円	9.6 %
合計	8,052 百万円	100.0 %

幹事証券団 (予定)			
	証券会社名	引受株数	引受シェア
主幹事証券	SMBCフレンド証券(株)	未定	未定
幹事証券	(株)SBI証券	未定	未定
幹事証券	岡三証券(株)	未定	未定
幹事証券	東洋証券(株)	未定	未定
幹事証券	SMBC日興証券(株)	未定	未定
幹事証券	いちよし証券(株)	未定	未定
幹事証券	岩井コスモ証券(株)	未定	未定
幹事証券	むさし証券(株)	未定	未定

## 銘柄紹介

# デジタル・インフォメーション・テクノロジー [3916・100 株] 6月18日 JASDAQ スタンダード市場上場

2015年5月27日(水)  
更新: 16時36分  
株式会社フィスコ

大株主上位 10 位			
順位	株主名	保有株数	保有シェア
1	市川 憲和	1,076,030 株	30.22 %
2	NIインベストメント株式会社	500,000 株	14.04 %
3	DIT社員持株会	310,635 株	8.73 %
4	市川 聡	260,000 株	7.30 %
5	進藤 稔	124,965 株	3.51 %
6	中島 久幸	51,980 株	1.46 %
7	株式会社三菱東京UFJ銀行	50,000 株	1.40 %
8	株式会社フォーカスシステムズ	35,000 株	0.98 %
8	カシオ情報機器株式会社	35,000 株	0.98 %
8	エヌ・ピー・シー・シー五号投資事業有限責任組合	35,000 株	0.98 %
8	株式会社横浜銀行	35,000 株	0.98 %
合計		2,513,610 株	70.58 %

その他情報		
手取金の使途	(1) 人材の採用及び育成のための研修設備(横浜研修センター、松山研修センター、仙台研修センター)の改修・構築費用として、および研修講師の採用費用として (2) 業容の拡大に伴う名古屋事業所の開設費用として (3) 事業の効率化のための事務機器購入費用、ソフトウェアの更新費用として (4) 売り上げ拡大のための新商品の開発費用として	
関係会社	東洋インフォネット株式会社(連結子会社)コンピュータ機器の販売 DIT America, LLC.(連結子会社)ソフトウェア検証サービス事業	
VC 売却可能分(推定)	1 社 35,000 株(売出し・保有期間などの制限があるもの以外)	
直近有償第三者割当	年月日	-
	割当先	-
	発行価格	-

# デジタル・インフォメーション・テクノロジー [3916・100 株] 6月18日 JASDAQ スタンダード市場上場

2015年5月27日(水)  
更新：16時36分  
株式会社フィスコ

## 銘柄紹介

同社は、独立系の情報サービス企業である。グループは同社及び連結子会社2社で構成される。事業としては、(A) ソフトウェア開発事業及び (B) コンピュータ販売事業を営んでいる。

### (A) ソフトウェア開発事業

#### (A1) ビジネスソリューション事業

##### (A1a) 業務システム開発事業

業務システム開発事業は、金融業・通信業・流通業・運輸業等の幅広い分野において、エンドユーザーやSIベンダー、顧客の情報システム子会社からの受託開発を中心に行っている。具体的には、各分野で培った技術によるスクラッチ開発(新規にゼロから開発)に加えて、ソフトウェアパッケージ製品も活用し、フロント業務からバックオフィス業務、あるいはWeb系、基幹系にわたる新規システム開発や保守開発を行っている。

##### (A1b) 運用サポート事業

運用サポート事業の主要取引先は、通信キャリア、人材総合サービス会社、及び航空会社系情報システム会社となっている。運用サポート事業とは、「ITを通じて顧客企業の日常業務の運用をサポートする事業」である。運用サポート業務は、プロジェクト開発業務と異なり、期限がなく、顧客から信頼を得られる限りは継続する。そのため、比較的安定した収益が見込める事業である。

### (A2) エンベデッドソリューション事業

#### (A2a) 組込み開発事業

組込み開発事業は、モバイル機器、車載機器、情報家電機器及び通信機器等のソフトウェア開発を行っている。この内、モバ

イル機器、車載機器、情報家電機器等においては、機器のファームウェア、デバイス機器の制御、アプリケーション等、システム全体にわたるソフトウェア受託開発を行っている。特に、車載機器においては、新しい技術である新規動力系、走行安全系、ITS系、オートドライブ系に注力している。また、通信機器においては、無線基地局や通信モジュール機器、仮想ネットワークのソフトウェア受託開発を行っている。

#### (A2b) 組込み検証事業

組込み検証事業は、製品に対する品質や性能の検証業務の受託及び検証業務を通じて機能や製品の改善について提案を行っている。専門的な機器を使用し動作や性能を検証するラボ試験や、国内・海外(北米、アジア、ヨーロッパ等)の実際の環境で検証するフィールド試験から、最終的な品質検証として第三者の観点で実施するシステム総合試験まで、様々な検証業務を行う。

### (B) コンピュータ販売事業

コンピュータ販売事業は、同社及び子会社の東洋インフォネットがカシオ情報機器の代理店として、カシオ計算機<6952>製の中小企業向け事務処理コンピュータ「楽一」の販売を主として行い、他商材も併売している。エリア展開としては、神奈川からスタートし、東京・千葉・群馬・愛媛へと順次拡大。2015年3月末日現在、2,234社の「楽一」ユーザーを有する。

デジタル・インフォメーション・テクノロジー [3916・100 株]  
6月18日 JASDAQ スタンダード市場上場2015年5月27日(水)  
更新: 16時36分  
株式会社フィスコ

## 投資のポイント

今年に入ってからの上場で公開規模が10億円以下だった15社の公開価格に対する初値上昇率は平均+115.6%に達しており、小型案件の高パフォーマンス傾向が同社にも追い風となるだろう。一方で、同じSMBCフレンド証券の主幹事案件で、4/28上場のリンクバル<6046>の初値が事前人気の高さにもかかわらず公開価格比27.9%高にとどまったことが意識される可能性がある。ただ、リンクバルは公開価格が20億円超とやや大型の案件だったことが初値の重しとなった面もある。今回は小型案件として一定の初値買いを集めそうだ。

同社は、業務システム開発や組込み開発などを手掛けるソフトウェア開発事業とソフトウェア開発事業を展開する。また、これまで培ってきた技術を活かし、ウェブ改ざん検知・瞬間復旧ソリューション「WebARGUS: ウェブアルゴス」などの自社商品を開発、販売している。セカンダリーでも一時人気化したインターネット・セキュリティ関連の銘柄として個人投資家の関心が向かう可能性もある。

業績面について、2015年6月期は売上が前期比4.4%増の84.0億円、経常利益が同15.9%増の3.9億円と増収増益の見通しとなっている。企業のIT投資増加を背景に、同社の業績も堅調に推移している。想定仮条件水準の今期予想PERは15~18倍程度で、妥当な水準と言える。

公開規模については7億円強となる見込みで、小型に位置付けられる。創業家及

び関連会社が発行済株式の50%強を保有しており、ベンチャーキャピタルの保有分は少ない。ただ、大株主の保有占有率が比較的低い印象で、既存の少数株主の売り圧力がやや気になる点ではある。



## 銘柄紹介

# デジタル・インフォメーション・テクノロジー [3916・100 株] 6月18日 JASDAQ スタンダード市場上場

2015年5月27日(水)  
更新: 16時36分  
株式会社フィスコ

### 投資スタンスの見方

投資スタンスの見方		
Aggressive (アグレッシブ)	積極的参加	投資収益率 100%以上が見込まれる案件
Active (アクティブ)	やや積極的参加	投資収益率 50%以上が見込まれる案件
Passive+ (パッシブ・プラス)	やや消極的参加	投資収益率 20~50%未満が見込まれる案件
Passive- (パッシブ・マイナス)	消極的参加	投資収益率 0~20%未満であり、マイナスの可能性のある案件
Negative (ネガティブ)	参加見送り	投資収益率がマイナスになる可能性が予想される案件

### 《 重要事項(ディスクレマー) 》

株式会社フィスコ(以下[フィスコ]という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

“JASDAQ INDEX”の指数値及び商標は、株式会社東京証券取引所の知的財産であり一切の権利は同社に帰属します。

掲載される情報はフィスコが信頼できると判断した情報源をもとにフィスコが作成・表示したものです。その内容及び情報の正確性、完全性、適時性について、フィスコは保証を行っておらず、また、いかなる責任を持つものではありません。

本資料に記載された内容は、資料作成時点において作成されたものであり、予告なく変更する場合があります。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、事前にフィスコへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正・加工することは堅く禁じられています。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは堅く禁じられています。

フィスコが提供する投資情報は、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。

本資料に掲載される株式、投資信託、債券、為替および商品等金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少する事もあり、価値を失う場合があります。

本資料は、本資料により投資された資金がその価値を維持または増大する事を保証するものではなく、本資料に基づいて投資を行った結果、お客様に何らかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかんを問わず、責任を負いません。

フィスコおよび関連会社とその取締役、役員、従業員は、本資料に掲載されている金融商品について保有している場合があります。

投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

株式会社フィスコ



### ■ 本資料のご留意事項

本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

本資料は、SBI証券が、株式会社フィスコが信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。

本資料の著作権、知的所有権等一切の権利は株式会社フィスコに帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

### ■ 手数料およびリスク等について

#### 国内株式取引の手数料

・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

#### 国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

#### 留意点

- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の支店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書は当該銘柄の取扱証券会社のホームページ等で入手いただけます。

商号等：株式会社SBI証券 金融商品取引業者

登録番号：関東財務局長（金商）第44号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会